

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和7年 6月 26日

(あて先) 姫路市長

提出者

住所

大阪府大阪市中央区道修町3-4-10

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

飛島建設株式会社 大阪支店

執行役員支店長 大堀裕康

電話番号

06-6227-0250

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

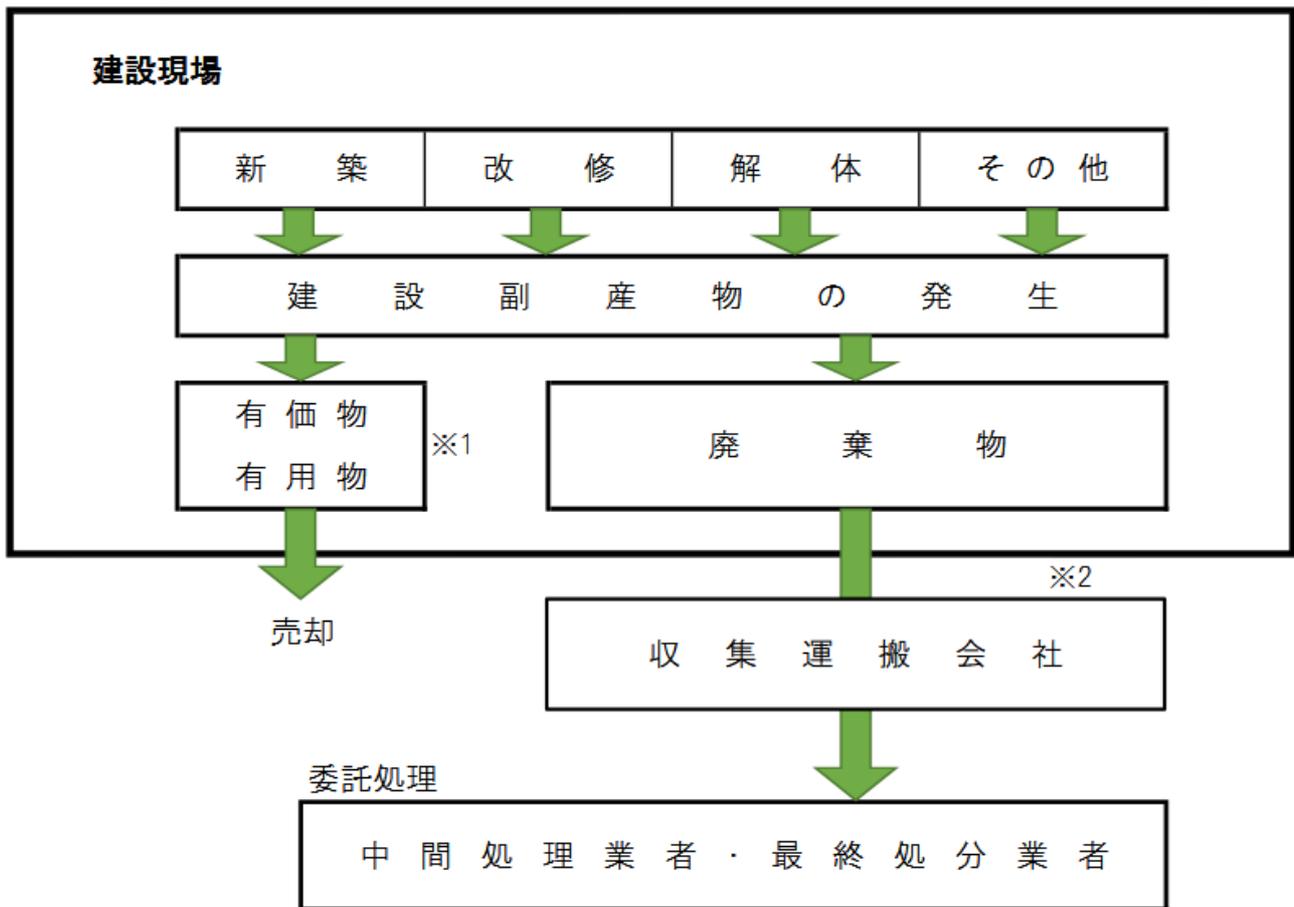
事業場の名称	飛島建設株式会社 姫路市管内事業場
事業場の所在地	姫路市管轄区域内
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	0611 一般土木建築工事業
② 事業の規模	完成工事高 4.08億円(令和6年度)
③ 従業員数	7名(2事業場)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1に記載

(日本産業規格 A列4番)

別紙(1)産業廃棄物の一連の処理工程



※1 保管場所の広さによるが、分別の実施を徹底する。

工法によっては再生利用をすることがあるが、他の産廃が混入しないように徹底する。

※2 工事場所・工事時間帯等によっては、職員による自ら運搬、自社管理地への一時保管を行うこともある。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)  
別紙(2)に記載

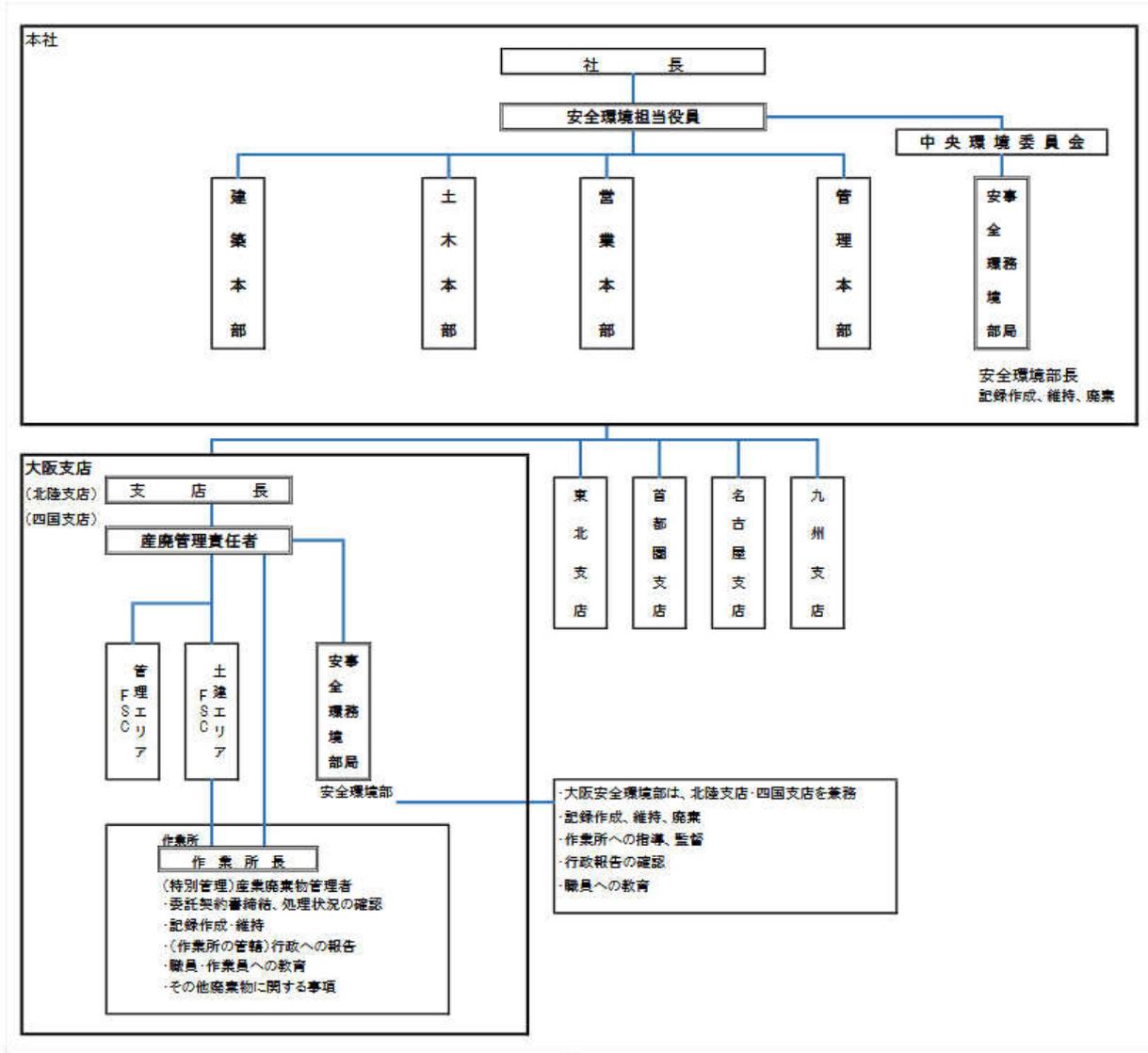
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和6年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別添一覧表	
	排出量	2205.444 t	t
	(これまでに実施した取組) 再利用可能な仮設資材の選定、梱包材の抑制要請、工場製品の利用促進。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別添一覧表	
	排出量	690 t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年度に引き続き実施。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック類、木くずの分別強化による混合廃棄物の発生抑制。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 前年度に引き続き実施。

別紙(2)廃棄物処理に係る管理体制



自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度(令和6年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別添一覧表	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまで実施した取組) 実施無し		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	別添一覧表	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度(令和6年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別添一覧表	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまで実施した取組) 実施無し			
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	別添一覧表	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組) 実施予定なし			

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(令和6年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別添一覧表	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 実施無し		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	別添一覧表	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和6年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別添一覧表	
	全処理委託量	2205.444 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	66.014 t	t
	再生利用業者への処理委託量	2197.774 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
(これまでに実施した取組) 産業廃棄物委託業者の選定にあたっては、電子マニフェスト導入業者を優先して選定。			

②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	別添一覧表		
	全処理委託量	690	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	30	t	t
	再生利用業者への処理委託量	690	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t	t
(今後実施する予定の取組) 前年度に引き続き実施。				
※事務処理欄				

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別添 一覧表

(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

実績：前年度（令和6年度）実績量

目標：今年度（令和7年度）目標量

単位：トン／年

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量 (前年度実績値の①)		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の②+⑧)		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑤)		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑦)		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の③+⑨)		全処理委託量 (前年度実績値の⑩)		優良認定処理業者への処理委託量 (前年度実績値の⑪)		再生利用業者への処理委託量 (前年度実績値の⑫)		認定熱回収業者への処理委託量 (前年度実績値の⑬)		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (前年度実績値の⑭)	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
建設汚泥	378.340	100	0	0	0	0	0	0	0	0	378.340	100	10.000	0	378.340	100	0	0	0	0
廃プラスチック類	16.100	10	0	0	0	0	0	0	0	0	16.100	10	2.100	5	16.100	10	0	0	0	0
木くず	15.950	10	0	0	0	0	0	0	0	0	15.950	10	4.400	5	15.950	10	0	0	0	0
ガラスくず陶磁器くず	66.500	30	0	0	0	0	0	0	0	0	66.500	30	19.500	10	66.500	30	0	0	0	0
コンクリートがら	1,644.950	500	0	0	0	0	0	0	0	0	1,644.950	500	0	0	1,644.950	500	0	0	0	0
アスファルトコンクリートがら	20.570	10	0	0	0	0	0	0	0	0	20.570	10	0	0	20.570	10	0	0	0	0
管理型建設混合廃棄物	55.214	30	0	0	0	0	0	0	0	0	55.214	30	29.864	10	55.214	30	0	0	0	0
石綿含有混合廃棄物	7.670	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7.670	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水銀使用産業廃棄物(蛍光灯)	0.150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.150	0	0.150	0	0.150	0	0	0	0	0
合計	2,205.444	690	0	0	0	0	0	0	0	0	2,205.444	690	66.014	30	2,197.774	690	0	0	0	0